

環境・健康カフェ

2015年(H27)2月10日

佐藤 かな子

2014年度の活動報告

▶ 第1回 2014年7月29日(火)

「STAP細胞について」12名参加

朝日新聞社主催 STAP細胞について の討論会内容報告

▶ 第2回 2014年11月27日(木)

「東京理科大学訪問と美味しい会」14名参加

東京理科大学理学部研究室、近代科学資料館、数学体験館
見学 および忘年会ランチ

環境・健康カフェの目指すところ

健やかな未来世代を迎えるための「次世代環境健康学」

「次世代環境健康学」とは？

21世紀を担う将来世代の健やかな発育・発達とQOL(生活の質)の向上を目的として行われる、研究・教育・実践を統合した新しい学問分野です。

これは、個別の先端的医学研究の寄せ集めだけでは解決し得ない分野であり、複合領域である環境科学を中核として、以下の学問分野を有機的に結びつけた新領域です。

- ・ 医学系：社会医学、環境系薬学、毒性学、発生学、産科学、小児科学、内分泌学、精神神経科学
- ・ 生命科学系：免疫学、分子生物学、遺伝学
- ・ 社会科学系：心理学、教育学、社会学、生命倫理

環境化学物質をはじめ、食品中の化学物質等が健康へ影響する懸念が生じています。また、再生医療、生命倫理の負の部分も心配です。最新の知見も踏まえてこれからの環境・健康・医療問題など仲間で学んでいきます。

環境・健康カフェ これからの話題

- ▶ 食品や容器包装から体に入る可能性のある化学物質の影響は？
- ▶ 健康食品の作用って宣伝されて(言われて)いる通りでしょうか？
- ▶ 危険(違法、脱法)ドラッグ、ハーブとは？
- ▶ 薬の光と影： 薬、それは化学物質そのものです。漢方薬も含めて、話題を提供し、考えていきます。
- ▶ 空気中の化学物質： 室内の建材、散布農薬、排ガス、近隣諸国から どのような影響があるのでしょうか？
- ▶ 再生医療、生命倫理等次世代へ向けても考えていきます。

第3回 環境・健康カフェ

2015年(H27) 3月1日 15:30 於:区民産業プラザ
「新型出生前診断(NIPT)とその問題点

—妊婦の血液からダウン症など3種類の
染色体異常を調べる—」

話題提供者 山森 俊治

今後 こんなテーマで話し合いたいとの
ご希望をお寄せ下さい。